令和２年度

菊川市一般会計補正予算（専決第１号）説明資料

静　岡　県　菊　川　市

令和 2年度　001 一般会計
現年　　専決１号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護費	所属	0101050100-0000	福祉課

事業			
	0002	生活困窮者自立支援事業費	（簡略番号：002695）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		7,864	2,100	9,964	5,031	4,934
財源内訳	国庫支出金	5,733	1,433	7,166		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	2,131	667	2,798		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 03 地域のなかでの自立した生活を応援します

＜事業の目的＞
生活保護に至る前の、現に困窮している者で、今後最低限度の生活を送ることが困難となる恐れのある者に対し、生活保護を頼らず自立した生活が送れるよう支援を行う。

＜事業の概要＞
生活困窮者自立支援法における、生活困窮者自立相談支援事業の実施、生活困窮者住居確保給付金（家賃補助）を支給し、生活困窮者の自立促進を図る。

＜令和２年度実施内容＞
【補正内容】
新型コロナウイルス感染症の影響を受け収入が減少した世帯からの相談への対応として、相談窓口の態勢を強化するために、社会福祉協議会の相談支援員及び就労支援と住居確保給付金申請書等生活困窮者への相談にあたる生活相談員を増員する。
・生活困窮者自立支援事業就労支援員１名の増員
　就労支援員（会計年度任用職員）１名の報酬、手当、保険料　953千円
・生活困窮者自立相談支援事業の態勢強化
　相談支援員１名の増員、消耗品等諸経費の増額　1,147千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	1,768	763	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	383		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	371	130	19 扶助費	335	
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	125	60	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	5		25 寄附金		
11 役務費	4		26 公課費		
12 委託料	4,873	1,147	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	7,864	2,100

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16010109003	生活困窮者自立支援事業負担金	1,433

03款 03項 01目 000200000事業 生活困窮者自立支援事業費

歳出予算事業概要書

令和 2年度　001 一般会計
現年　　専決１号補正

（単位：千円）

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費	所属	0101070400-0000	農林課

事業		
	0022	新型コロナ対策小規模企業者緊急応援事業費　（簡略番号：018416）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費			6,000	6,000		6,000
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源		6,000	6,000		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 01 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり
施　　策 03 農業経営基盤の強化を促進します

＜事業の目的＞
新型コロナウイルスの影響で消費の落ち込みなど経済に深刻な影響が出ているなか、売上が大幅に減少し、経営に影響を受けている小規模企業者に対し、雇用の維持と事業の継続のため緊急支援を行う。

＜事業の概要＞
市内で１年以上事業を営んでいる小規模企業者で、令和２年３月から６月までのいずれか一月の売上高が前年同月と比較して50％以上減少したものであり、前年同月の売上高が40万円以上、かつ、従業員を１人以上常時使用しているものに対し、10万円の給付金を交付するもの。

＜令和２年度実施内容＞
【補正内容】
・新型コロナウイルス感染症対策小規模企業者緊急応援給付金の交付
※市内の農業者の内、対象者数を60件と見込む。

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		6,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	0	6,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

06款 01項 03目 002200000事業 新型コロナ対策小規模企業者緊急応援事業費

令和 2年度　001 一般会計
現年　　専決１号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商業振興費	所属	0101070300-0000	商工観光課

事業		
	0005	新型コロナ対策小規模企業者緊急応援事業費　（簡略番号：018420）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費			20,000	20,000		20,000
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源		20,000	20,000		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 03 商工業が活気あるまちづくり
施　　策 02 がんばる商業者を応援します

＜事業の目的＞
新型コロナウイルスの影響で消費の落ち込みなど経済に深刻な影響が出ているなか、売上が大幅に減少し、経営に影響を受けている小規模企業者に対し、雇用の維持と事業の継続のため緊急支援を行う。

＜事業の概要＞
市内で１年以上事業を営んでいる小規模企業者で、令和２年３月から６月までのいずれか一月の売上高が前年同月と比較して50％以上減少したものであり、前年同月の売上高が40万円以上、かつ、従業員を１人以上常時使用しているものに対し、10万円の給付金を交付するもの。

＜令和２年度実施内容＞
【補正内容】
・新型コロナウイルス感染症対策小規模企業者緊急応援給付金の交付
※市内の小規模事業者の内、対象事業者数を200件と見込む。

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		20,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	0	20,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

07款 01項 02目 000500000事業 新型コロナ対策小規模企業者緊急応援事業費

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	節名称	所属名称	補正前予算額(a)	今　回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説　　明
16	1	1	9	生活保護費国庫負担金	福祉課	92,532	1,433	93,965	生活困窮者自立支援事業負担金　1,433千円 「特財（国）」（負担率3/4） ①生活困窮者自立支援事業生活相談員報酬･手当･保険料 718,423円 ②生活困窮者自立相談支援事業委託(人件費増強分) 714,990円
20	2	1	1	財政調整基金繰入金	財政課	407,518	26,667	434,185	財政調整基金繰入金　26,667千円 「一財」 菊川市財政調整基金条例第６条の規定に基づく基金積立金の取崩し
歳入合計						19,812,000	28,100	19,840,100	